

課長	課長補佐	係長	記録

【所属名：文化振興課】

【会議名：第1回糸魚川市文化財保護審議会】

■開示

一部開示（理由：条例第 条第 号該当）

不開示

時限不開示（開示： 年 月 日）

会 議 録

作成日 令和4年7月4日

日	令和4年6月30日	時間	9:30 ~ 11:30	場所	市役所庁舎 204 会議室
内 容	(公開) 1 開 会 2 報 告 (1) 糸魚川市文化財保存活用地域計画について (2) 山口番所跡遺跡発掘調査について (3) その他 3 その他 4 現地視察 (1) 山口番所跡遺跡				
出席者	【出席者】 6人 吉田会長、井伊副会長、池亀委員、小掠委員、倉又委員、佐藤委員、室川委員 【欠席者】 2人 小林委員、吉倉委員 【事務局】 4人 靄本教育長 文化振興課 山本課長、山岸係長、石井主任主事				
	傍聴者定員		-人	傍聴者数	0人

会議要旨

1 開 会 (9:30)
靄本教育長
2 報 告
(1) 糸魚川市文化財保存活用地域計画について
【事務局】 別紙資料により、文化財保存活用計画の概要や策定委員会の設置、計画の策定スケジュール等を説明。
【委 員】 資料の3 スケジュールの中に、令和3年度の作業の中で協議会等による審議を行うとあるが協議会等とはなにか。
【事務局】 全国的には「協議会」といっているが、この協議会等は糸魚川市の場合「地域計画策定委員会」のこと。
【委 員】 6月19日のワークショップは大変有意義だという感想があったが、参加人数や参加された方々からどのような意見があったか教えて欲しい。

【事務局】参加人数は18名。皆さんの意見で印象的だったのは、文化財というと堅苦しくて専門的で難しいイメージだったけれども、例えば笹寿司（食文化）が地域ごとに作り方が違うなど、文化財、風俗習慣を含めて、幅広い糸魚川の歴史文化の特徴も文化財であるという印象を持っていただけたようではあった。

(2) 山口番所跡遺跡発掘調査について

【事務局】別紙資料により、これでの経緯等を説明。

【委員】資料等により「山口番所」と書いてあるものや「山口関所」と書いてあるものがあり統一した方がよいのではないか。

【事務局】当時、どのように呼ばれていたかで決めている場合がある（指定名称）が今後、統一する必要があると思う。

(3) その他

【委員】伊藤家住宅について。当主は伊藤家のコレクションを今後どうするかさうとう悩まれている。

【委員】コレクションのリストのようなものは作っているのか。

【事務局】伊藤家の文化財ということで、ひとつにまとめたものがある。今後、建物と一体的に活用できるのが一番望ましいと考えている。

3 その他

【事務局】次回の審議会日程は、吉田会長と調整し少なくとも2回は開催したいと考えている。

4 現地視察（視察の様子は別紙参照）

(1) 山口番所跡遺跡

閉会（11:30）